

## V 実現化方策

計画を推進していくためには、行政だけでなく、広く町民や事業者、医療機関、福祉・健康関連団体などが連携・協力しながら、計画を推進していくことが求められています。

本計画を着実に実行し、より良い成果を生み出していくために、次の3つを計画の実現化に向けた方針として定めます。

### 【計画の実現化に向けた方針】

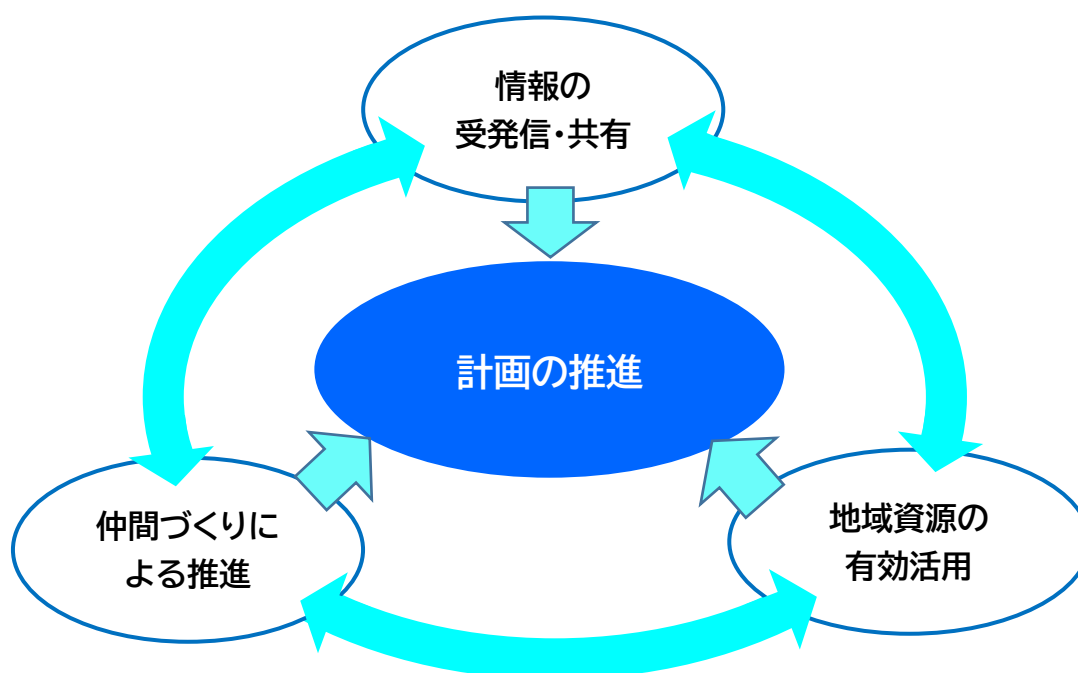
- (1) 情報の受発信・共有
- (2) 地域資源の有効活用
- (3) 仲間づくりによる推進

これら3つの実現化に向けた方針は、各施策や事業を実施していくための共通の基盤であり、施策を進めていく際の進め方のポイントや実施にあたってめざす方向性を示しています。

施策が、何をするか（WHAT）を示しているとするれば、実現化に向けた方針は、どのように進めるか（HOW）を表しています。

これら3つの方針は、施策を実施していくための「推進力」でもあり、3つの方針が相互に連動することで、相乗効果や波及効果を生み出しながら、施策の成果を高めていくことをめざします。

3つの方針にもとづき施策を実施していく際には、町がコーディネートしながら、町民や事業者、関係機関等と連携・協力して取り組んでいくように進めていきます。



## 1 情報の受発信・共有

必要な情報の受発信や共有を通じて、健康増進や食育推進に親しむ環境を醸成し、町民・事業者・行政が連携・協力して取り組める基盤を形成しながら進めていきます。

### ① 情報の受発信

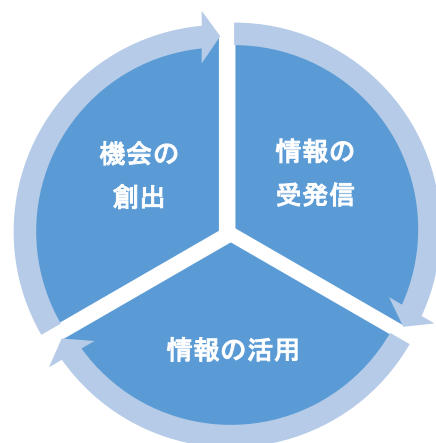
健康づくりや食育に関する各種取組等、情報の受発信力を高め、伝達方法も含めて、適切な情報共有の推進を図ります。

### ② 情報の活用

地域や行政などの情報を有効に活用することで、出会いや交流のきっかけや取組の広がりへとつなげていきます。

### ③ 機会の創出

情報の受発信や活用によって生み出された場やきっかけを育みながら、健康づくりを進めていく機会を培っていきます。



## 2 地域資源の有効活用

町内の地域資源を有効に活用することで、健康づくりや食生活を通じた安全・安心・健康なライフスタイルを育み、中井町らしい豊かな暮らしを形成する方向で進めていきます。

### ① 地域資源の再発見

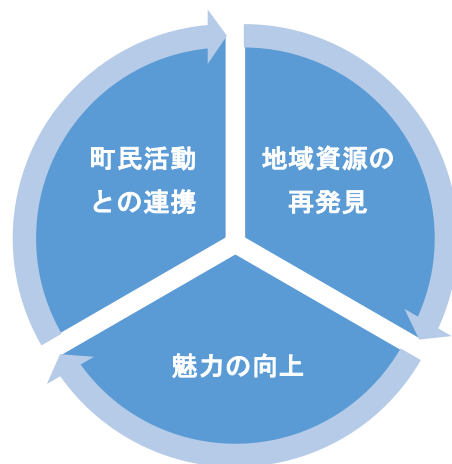
さまざまな取組を通じて、多角的な視点から「ヒト・モノ・コト」などの多様な地域資源を掘り起こしていきます。

### ② 魅力の向上

町内の身近な地域でふれあいながら、地域資源を知り、体験し味わうことで、中井町の魅力を高めていきます。

### ③ 町民活動との連携

町民のさまざまな活動と連携しながら、健康づくりを進めていくことで、施策の波及効果を広げていきます。



### 3 仲間づくりによる推進

健康づくりに向けた取組を世代や地域、町民や行政、分野や組織といった垣根を越えて、仲間をつくりながら継続して進めていくことで、施策の実現性や成果を高めていきます。

#### ① 日常的な交流

固定したメンバーだけで進めるのではなく、幅広い年齢・分野の人たちが交流する機会や場をつくりながら進めていきます。

#### ② 健康・食育の可能性の拡大

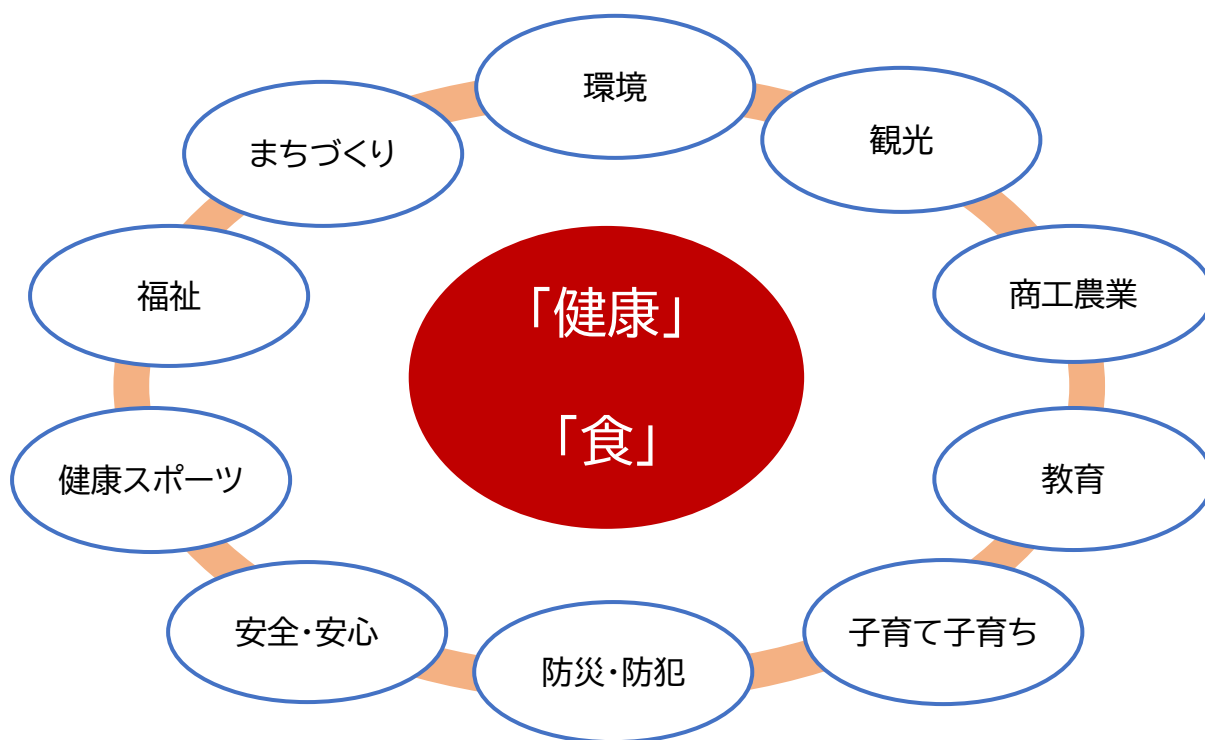
さまざまな人や団体等との連携・協力関係を築きながら進めていくことで、健康づくり・食育推進の領域を広げていきます。

#### ③ 計画の着実な推進

町民運動としてお互いに励まし合いながら進めていくことで、地域課題等にも柔軟に対応しつつ、着実に推進していきます。



協働・連携による推進（イメージ）



中井町の町民や事業者も含めた各分野の関係団体が、「健康」「食」を中心に協力・連携して計画を推進していきます。